

★乳腺：Per+Tmab B 法（初回）／3wks

点滴

1日目	輸液	作用薬	効果	点滴時間
①	生理食塩液 50mL			15分
②	生理食塩液 250mL	パージェタ	抗がん剤	60分
③	生理食塩液 250mL (100mL投与)		ルートを洗い流す	60分
④	生理食塩液 250mL	トラスツズマブ	抗がん剤	90分
⑤	生理食塩液 50mL		血管を洗い流す (炎症を予防)	15分

- ※ 薬の量はあなたの体格(身長・体重)によって決まります。
- ※ パージェタ、トラスツズマブは1回目は薬の効果が早く出るように少し量を多くして投与します。

今後の予定

- 点滴は3週間に1回行います。
- 3週間をひとかたまりとして繰り返します。(症状によって変更することがあります)

パージェタ | ■□□□□□ | □□□□□□ | □□□□□□ |
トラスツズマブ | ■□□□□□ | □□□□□□ | □□□□□□ |

主な副作用

- 薬剤の注入に伴う反応（寒気、気分不良、かゆみ、息苦しさ、頭痛など）
- 肝機能障害（黄疸：皮膚や白目が黄色くなる、倦怠感、発熱など）
- 心障害（初期症状：動くと息苦しい、疲労感、手足のむくみなど）
(これらの副作用がすべての方に起こるわけではありません)

注意点

- 点滴後24時間（特に④の点滴終了後、最初の2時間）は過敏症や悪寒などが起こることがあります。
- 間質性肺炎の初期症状（息切れ、息苦しい、空咳、熱など）があらわれた場合はすぐにお知らせください。
- まれに肝機能障害がおこることがあります。
(定期的に肝機能検査を行います)
- ごくまれに心臓に負担がかかることがあります。
(定期的に心機能検査を行います)
- 点滴中は点滴が漏れてないか気をつけてください。
- その他、何か変わったことがあったら、すぐにお知らせください。